

# 遊文通信

今回の遊文通信は…

- 京都支店オフセット印刷工場に続き  
大阪本社オンデマンド印刷センター  
開設

## 京都支店 オフセット印刷工場に続き 大阪本社 オンデマンド印刷センター開設

印刷機に、オフセット印刷機とオンデマンド印刷機があることは、皆様すでにご存じのことと思います。両者の違いを一言でいえば、オフセットは、「大きいサイズの大量印刷に対応して、安定したインクの色表現がひろがる」、オンデマンドは「小ロット印刷に向いていて短納期・低コスト、可変などの付加価値が多い」と言えるでしょうか。

遊文舎では、様々なお客様のニーズに対応するため、15年前に同業社に先駆けて、オンデマンド印刷機を導入し、その後徐々に台数を増やしてきました。しかし、社屋の限界もありこれ以上の増設はかないませんでした。

昨年秋に、遊文舎京都支店が新しく開設されたことにより、オフセット印刷部門を京都支店に、オンデマンド印刷機能を大阪本社に集約し、生産効率を高めていくことが可能になりました。京都支店では、すでに昨年末から新しいオフセット工場が稼働し、刷版・印刷スタッフもスムーズに立ち上がってきています。

大阪本社でも、オフセット印刷機搬出後、ただちに1階フロアの改修にとりかかりました。これまで蓄積されたインクや油汚れ、その臭いなどが残っており、45年の歴史を感じ感慨深いものがありましたが、内装工事が進み日を追うごとに美しくなり、モノトーンのモダンな空間へとリニューアルされました。

### ラインナップ

#### 富士フィルム製

- **Iridesse Production Press 6C**  
業界初1パス6色プリントエンジンにより多彩な色を表現。CMYKトナーの+ゴールド、シルバー、ホワイトの特殊トナーを搭載。長尺印刷にも対応(1200×330mm)。
- **Iridesse Production Press 4C**  
高精彩画1パス4色CMYK
- **Color 1000 Press**  
特殊トナー(クリア)による光沢感の再現。
- **Versant 3100i Press** New!  
さまざまな用紙サイズ、多彩な後加工をインラインで効率的に実現。洋形3号封筒(98×148mm)から660mmの長尺用紙へのプリントも可能です。  
プリント・製本の短納期化を実現するとともに、生産性向上につながります。

#### ● Nuvera 314

高速化技術とタンデムエンジンにより、両面314ページ/分(A4サイズ)という業界トップレベルの高速連続プリントを実現。

#### ● B9 125 LightPublisher

多彩なフィニッシング機能。用途に応じてさまざまな後加工が可能。

#### 京セラ製

#### ● 高速枚葉インクジェットプリンター TASKalfa Pro 15000c

新機構ヘッドを搭載し、1時間9,000枚(A4サイズ)の印刷をノンストップで実現。高速印刷でも流れの少ないドット再現を実現し、テキストや細線はくっきりと、紋様や写真などはなめらかなグラデーションを再現。落ち着いた風合いの印刷を行います。



1月末、本社の2階及び3階に設置していたオンデマンド印刷機5台及び枚葉インクジェット機1台を全て1階に移動。同時にカラー印刷機を1台新規導入しました。今までフロアを分かれて設置していたため、なにかにつけスムーズではなかったところが、一箇所に集中することにより、印刷物の製本部門への搬入、在庫紙置き場の確保、成果品の搬出など、全ての作業動線が改善され、よりスピーディで合理的な生産工場が完成しました。

これにより1日の生産枚数も全機種がフル稼働すると、A4サイズの場合、カラー印刷で約120,000枚、モノクロ印刷で約100,000枚、計220,000枚の印刷が可能となりました。まさに、大阪でも指折りのオンデマンド印刷センターが開設されたと言えます。

昨今のデジタル印刷機の市場規模は広がる一方です。小ロット印刷のニーズ拡大、バリエابل（可変）印刷などの付加価値、製本へのワンストップサービスの充実などが要因だと思われます。弊社でも、オフセット印刷とデジタル印刷とのアイテム数の比率が10年前と比較して、逆転してきています。このトレンドの先端をいき、皆様方のご要望に最適のフローでお応えできるよう、生産力の充実、品質向上を掲げてたゆまず邁進していきたいと考えております。どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。

(オンデマンド課チーフ 土肥 浩)



▲ 大きい印刷機もゆとりある配置に（左：Versant 3100i Press、右：TASKalfa Pro 15000c）



▲ 設置後、全機種はさっそくフル稼働



▲ 屋外に通じる扉の設置で搬出もスムーズになりました



## ■ 編集後記

ここ数年でも記録的な寒波がきておりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか？  
遊文舎はここから繁忙期へと差し掛かります。しっかりと体調管理を意識して、乗り越えていきたいと思っております！  
次号は5月発行となります。どうぞよろしくお願いいたします。

(営業 原田)

## ■ 今月の紙

ユトリロマットグリーン  
70（再生紙）  
菊判 62.5kg